

長野県市長会 6月定例会 会議録

平成 27 年 6 月 9 日（火）

午後 3 時 30 分～3 時 50 分

東京都 都道府県会館 401 会議室

1 開 会

（牧事務局次長）

ただいまから、長野県市長会 6 月定例会を開会いたします。

はじめに、三木会長からご挨拶をお願いします。

2 会長あいさつ

（三木会長）

皆さん、こんにちは。本日は、市長各位におかれましては、公務ご多忙のところ、長野県市長会の 6 月定例会に全市長の皆さんにご参加いただきまして、大変ありがとうございます。また、4 月の長野県市長会総会及び 5 月の北信越市長会総会では、数々の重要議題、決議等につきまして慎重にご審議いただき、厚く御礼申し上げます。ご案内のとおり、ご審議いただきました国の施策に関する議題や決議等は、この度の全国市長会議にて、それぞれ審議されることとなっております。

さて、去る 5 月 28 日に開催されました、「第 9 回県と市町村との協議の場」では、県からは阿部知事、太田・中島両副知事をはじめ、関係部長が、本会からは代表として正副会長・理事が、長野県町村会からも役員町村長がそれぞれ出席し、「人口定着・確かな暮らし実現～地方創生に向けた地域づくり～」をテーマに議論を行いました。小口塩尻市長さんからは、「塩尻市の人口ビジョン・総合戦略」についてご説明をいただきまして、「移住・二地域居住の推進」に関することや、「企業・人材の誘致」に関する事など、それぞれのお立場で活発な議論をいただきました。

知事からは、県として総花的に取り組むのではなく、他県と明確な差別化ができるようポイントを絞って取り組むこと、また、県内市町村に勝ち組・負け組をつくらぬよう、ベースは一緒にすることなどの発言がありました。人口問題は長期的なテーマですが、今回の「地方人口ビジョン」及び「地方版総合戦略」は、本年度中に策定ということとなります。各市でもさまざまな議論が行われていると思いますので、少しでも皆さんの取組が前進するように心がけてまいりたいと考えております。

本日は、定例会終了後、長野県信州首都圏総合活動拠点所長、熊谷晃さんをお招きし、『銀座 NAGANO』の現状と課題について」の意見交換会を予定しておりますので、こうしたことも念頭に意見交換をしていただければと思います。

以上、時間の都合上、簡単ですが、定例会のごあいさつといたします。よろしくお願

いたします。

3 会 議

(牧事務局次長)

ありがとうございました。本日の定例会は、会議録をホームページで上で公開する会議としております。

事務局において作成した会議録を出席者等にご確認いただいたのち、ホームページで公開させていただきますので、ご承知おき願います。

それでは、会議に入ります。慣例により三木会長に座長をお願いいたします。

(1) 会務報告

(三木会長)

はい。それでは、早速会議に入ります。

着座のまま失礼させていただきます。暑いですので、上着などを脱いでいただいております。お願いしたいと思います。

はじめに、(1)「会務報告」について、事務局長から説明願います。

(市川事務局長)

お疲れさまです。それでは、座って報告させていただきます。

お手元の資料1をお願いいたします。平成27年度の年度当初、4月1日から5月末までの2か月分の報告となります。時間の関係もありますので、主なものについてご報告させていただきます。

まず1ページ、大きなI会議の、1、総会でございます。

4月16日、第136回総会を自治会館で開催しまして、各市提出議題は、「スクールバスに係る『一般貸切旅客自動車運送事業の新運賃制度』の見直しについて」以下5件。副市長・総務担当部長会議送付議題は、「個人番号カードの交付方法の再検討について」以下、2ページにわたりまして18件の審議を行い、すべて原案どおり採択となり、処理経過等の欄に記載のとおり処理をさせていただいたところでございます。

2ページは事務局提出議題でございますが、本年が役員の改選期に当たることから、会長以下、役員の選挙等を実施し、記載の市長さん方にご就任いただいたところでございます。

それから、3ページの市長会から選出する各種団体等の役職につきましては、全国市長会関係から4ページの県の審議会等の役員まで記載のとおり選出いただきました。

次に、2の臨時会でございます。ページは6ページになります。石川県白山市において開催されました、第166回北信越市長会総会の際に開催しまして、山田前諏訪市長さんのご勇退と金子諏訪市長さんのご就任に伴います市長会役員の変更等と、日本赤十字

社長野県支部の後任監査委員等の選出について、ご協議をいただいたところでございます。

その下、3、役員会ですが、4月16日の第136回市長会総会に先立ちまして開催し、総会の運営等についてご協議をいただいたところでございます。

4の北信越市長会関係では、第166回総会が5月14日、15日の両日、石川県白山市で開催され、本県からの提出議題はすべて原案のとおり採択され、全国市長会へ提出されたところでございます。なお、7ページの決議につきましても、4件すべてが原案どおりに採択され、全国市長会へ提出されています。また、次回第167回の総会につきましては、10月15日、16日の両日の日程で、福井県鯖江市で開催されることとなっております。

次に7ページの全国市長会関係ですが、4月7日に開催されました行政委員会等合同会議には、本県から母袋上田市長さん、牧野飯田市長さん及び白鳥伊那市長さんがご出席をされております。翌8日の理事会には、母袋上田市長さん、菅谷松本市長さん及び牧野飯田市長さんが出席されておまして、審議事項等は記載のとおりでございます。

次の、県と市町村との協議の場につきましては、後ほど報告事項で別途報告をさせていただきます。

おめくりいただきまして、9ページになります。要請・要望活動ですが、第136回総会におきまして採択されました県の施策10件、国の施策16件に関しまして、5月28日、正副会長から知事、県議会議長、民主党県連に対しまして、要望、あるいは陳情を行いました。なお、自民党県連に対しましては、県連側の当日の急な都合から要望できなかったため、今月5日に私から要望をさせていただきましたので、申し添えさせていただきます。

続きまして、11ページでございます。関係団体の役員等の推薦等につきましてでございますが、そのほとんどが4月の総会の際に提出いただいたもの、あるいは充て職のものでございますが、会長の社会環境関係の日本赤十字社長野県支部の副支部長につきましては、後ほど報告事項でこちらも別途報告をさせていただきます。

最後に14ページになります。北信越市長会関係ですが、4月8日開催の、記載の全国市長会の三つの会議には、北信越支部長として菅谷松本市長さんが出席されましたほか、まち・ひと・しごと創生対策特別委員会及び政策推進委員会には、牧野飯田市長さんも経済委員会委員長としてご出席されたところでございます。

会務報告は以上でございます。

(三木会長)

ありがとうございました。それでは、今ご報告いたしました件につきまして、何かご質問、ご意見等はございますか。

(「なし」との声あり)

(三木会長)

それでは、ないようですので、会務報告につきましては承認ということによろしいでしょうか。

(「はい」との声あり)

(三木会長)

それでは、承認されました。

(2) 協議事項

市長会から選出する各種団体等の役職について

(三木会長)

続きまして、(2)の「協議事項」に移ります。「市長会から選出する各種団体等の役職について」、事務局長から説明を願います。

(市川事務局長)

それでは、資料2をお願いいたします。この度、長野県から条例設置の審議会の委員等及び各種団体からも、お手元の資料1ページにありますとおり、14の役職についての推薦依頼がありました。市長会からの推薦に当たりましては、正副会長さんとも相談の上、所管の部会長さんなど、お一人の市長さんに集中しないよう、当該部会の市長さん方に可能な限り手分けをお願いすることとしたところでございます。

つきましては、裏面の2ページにありますように、会長が就任するものとして2件。総務文教部会の部会長以下、部会の市長さん方をお願いするものが2件。社会環境部会の部会長さん以下、部会の市長さん方をお願いするものが4件。経済部会の部会長以下、部会の市長さん方をお願いするものが6件。すべて記載の市長さん方をお願いをしたいと思いますので、ご協議の程よろしくをお願いいたします。

説明は以上でございます。

(三木会長)

ありがとうございました。ただいま説明申し上げました事項について、何かご意見・ご質問はございますか。

(「なし」との声あり)

(三木会長)

ないようですので、それでは、今、説明のとおり、承認することとしてよろしいですか。

(「異議なし」との声あり)

(三木会長)

ありがとうございました。それでは、ただいまご説明しましたようにさせていただきますと思いますので、よろしくをお願いします。

(3) 報告事項

ア 第9回県と市町村との協議の場について

イ 日本赤十字社長野県支部副支部長候補者の推薦について

(三木会長)

続きまして、(3)の「報告事項」に移ります。アの「第9回県と市町村との協議の場について」、イの「日本赤十字社長野県支部副支部長候補者の推薦について」一括、事務局長から説明願います。

(市川事務局長)

それでは、「報告事項」は一括でやらさせていただきますが、次第には2件記載がございますけれども、それ以外に、資料はありませんが追加で1件ございまして、計3件ご報告をさせていただきます。

最初ですが、「第9回県と市町村との協議の場」でございます。資料は3になります。

先ほど、会長の冒頭のごあいさつにもございましたが、去る5月28日に、県庁におきまして開催されました第9回となります協議の場には、本会から正副会長と4人の理事全員のご出席をいただきまして、県側からは正副知事、関係部長等が出席して、資料1ページの次第に記載のとおり、「住宅・建築物の耐震化促進ワーキンググループ」における検討結果についての報告と、第8回と同様の「人口定着・確かな暮らし実現～地方創生に向けた地域づくり～」をテーマに意見交換を行いました。今回は、「移住・二地域居住の推進」と「企業・人材の誘致」を中心に、県側と活発な意見交換がなされたところでございます。

当日配付されました資料をご参考までに添付させていただいたところでございますが、この場の確認事項として、恐れ入りますが、資料の最後のページになります、資料3-1をご覧くださいと思います。資料3-1でございます。

まず、住宅・建築物の耐震化の促進の検討結果につきましては、了承することになり

ました。

そして、今回のテーマであります「人口定着・確かな暮らし実現」につきましては、「移住・二地域居住の推進」と「企業・人材の誘致」について、県と市町村との協働による取組の実施に向け、事務レベルでの検討を行うこと。また、地方版総合戦略の策定につきましては、県と市町村との認識を共有しつつ進め、東京一極集中脱却のための施策や、地方創生の着実な実施のための財源確保等について、県と市町村が共同で国への提案を行うこととなったところでございます。

次に、資料4をお願いいたします。日本赤十字社長野県支部の監査委員等の就任につきましては、副支部長との兼職が禁止されていることから、北信越市長会総会時に開催しました臨時会でご協議いただいたとおり、菅谷松本市長さんが監査委員等に就任するに当たり、副支部長を辞任することとなりまして、その後任の副支部長候補者の推薦依頼を受けたものです。

資料の裏面、2ページをご覧いただきたいのですが、上の表をご覧いただきますと、副支部長欄が空欄となっております。この職にはこれまで市長会の会長に就任をお願いしていたところでございます。日赤側の都合で急施を要しましたので、現会長の三木須坂市長さんの推薦をさせていただいたところでございます。

最後に、資料はございませんが、昨年この定例会におきましてご協議いただき、取組を決定いただきました「2016 G8サミットの県内誘致について」でございます。県及び県町村会等とともに誘致活動を行ってきたところでもありますけれども、ご案内のとおり、先週の5日に、伊勢志摩に開催地が決定されたところでございます。大変残念な結果になったところでございますが、この間のご支援・ご協力に感謝申し上げますとともに、今後は、関係関係会議の県内開催を期待してまいりたいと思っておりますのでございます。

報告は以上でございます。

(三木会長)

はい、ありがとうございます。ただいま申し上げました報告につきまして、何かご質問、ご意見等はございますか。

(「なし」との声あり)

(三木会長)

よろしいですか。それでは、今ご報告いたしましたとおり、承認をされたということにさせていただきます。

4 その他

(三木会長)

そのほかに何かございますか。よろしいですか。

はい、金子市長さんどうぞ。

(金子諏訪市長)

それでは、すみません。議長からお許しをいただきました。新米市長でございますので、様式がよく分かりませんが、皆様にちょっと投げ掛けをさせていただきます。お知恵を拝借できればと思うわけでございます。

「地方創生」ということで取り組むわけですが、人口は減少してくるという中で、空き家が増えてきている。また、長野県は糸魚川静岡構造線、また南海トラフの地震の被害想定が、かなり大きなものがございます。そのような中で、諏訪市というところは、平地の部分が液状化の可能性も高かったり、震度7というような想定になっているわけですが、その両側に斜面がありますが、そこは昔から地盤が硬くて人が住み着いていた。しかしながら、住居の一区画の面積というのは、かつて人口が密集していましたから小さいのです。また、斜面ですから、車社会になりますと、なかなか、住居とすればあまり環境がよろしくないの、徐々に平地へという、多くの人口異動があります。

しかし、これから地域の安全と住環境を良くして移住を進めるというようなときには、隣の空き地や空き屋などを拡大することによって、安全な地域、エリアの住環境を良くする中で維持を進めるというような、将来的なことを考えたいわけなのですが、市町村単位で補助金や固定資産税等々の操作をすると、交付税を減らされてしまうなどの仕組みがありますので、何か良い知恵はないものかというのが私の中の問題意識にありまして、長野県内に同じような環境の市町村の皆さんの状況があるのではないかと。

もし、お知恵をいただきながら連携して、何かしら課題解決の知恵をいただけたらありがたいということで、まず、今日は課題提起ということでとどまるのですが、諏訪の市役所の方で、いろいろ法的なもの等をもう少し調査することになっております。そのようなことで、課題を持っているということを知っていただきたいということのお話でございます。もしいいお知恵がありましたら、教えていただきたいと思っております。よろしく願いいたします。

(三木会長)

ありがとうございました。今日は課題提起ということでありますので、またそれぞれの市でそのような案件等がありましたら、またいろいろな場面で意見交換できればと思います。よろしく願いします。

ほかには何かございますか。

はい、宮澤市長さんどうぞ。

(宮澤安曇野市長)

一言、御礼を申し上げさせていただきたいと思います。去る6月7日の第1回の信州安曇野ハーフマラソンにおきましては、19市のそれぞれの市民の皆さん方にご参加いただきまして、約5,000人の参加を得て大成功に終わることができました。男子は茅野市の職員さんが優勝されたということをごさいます、ありがとうございます。また来年からも続けていきたいと思しますので、19市の皆様方のご支援を賜りたいと思します。

それから8月の28・29日、これも既にお願ひしてごさいます、全国名水サミットを安曇野で実施させていただくことになっております。それぞれの市の皆様方のご支援をよろしくお願ひいたします。ありがとうございました。

(三木会長)

どうもおめでとうごさいます。また、全国水サミットの方も、ご協力をよろしくお願ひします。

ほかにはいかがですか。よろしいですか。

それでは、以上で総会の方を終了させていただきます。議事にご協力いただきまして、大変ありがとうございました。

5 開 会

(牧事務局次長)

以上をもちまして6月定例会を閉会とさせていただきます。